



としよしつだより



明けましておめでとうございます。新年の始まり、健康に留意して一年間元気、元気で頑張りましょう。



①『最近入荷しました』の棚に新書をたくさん置いています**ためになる1冊を探してみ**ては
どうでしょうか？

1月のあたらしい本として以下が入荷予定



一粒万倍日、天敵日、大安
新月、満月など2022年の
「運がいい日」が一目でわかる
運気を上げる過ごし方も
月ごとに紹介しています。



恐怖、笑い、感動、奇妙な味
ミステリーなど、全30編をお
収める短編集。読書好き、読
書嫌いもページをめくる手が
止まらない。



婚約者を殺された救急医の
秋穂は、深い悲しみを抱えな
がらもなんとか職場に復帰を
したところだった。



③幼児用絵本の**新書**もありますよ

②**ご自分のパソコンお困り事ありませんか？**

- ・起動に時間がかかる（10分も。。）
- ・文書保存が遅い
- ・動作がおかしくなっている

状態をお聞きし**対応**できる様に致します。
まずは、**図書室に相談**下さい



人生がうまくいっている人の特
徴は「自尊心」が高いことだと著
者はいう。
自尊心のある人は常に自身に
満ちあふれ、失敗や間違いを
犯しても、それを前向きにとらえ
て次のステップの土台にする

楚辺風土記⑤初御願と生年合同祝い

新年明けましておめでとうございます。今回は正月の行事を紹介します。

かつては、正月の早いうちに、楚辺の繁栄と楚辺人（スピンチュ）の無事を祈願して、ノロ神と字役員が七御嶽（ナノウタキ）である、ウガンヒラー、クラガー、トゥンチャー、ウカー、イーガー、メーチンシー、クミンドーを拝みました。これら七御嶽は旧集落（トリイ通信施設内）に今も大切に守られています今年も、楚辺の七御嶽を初詣し、楚辺の神々によるご加護祈願するのはいかがでしょうか？

楚辺の1月の恒例行事と言えば、真っ先に思い浮かぶのが生年合同祝（トゥンビースーギ）です。その年の干支の生年者を合同で祝います。楚辺では字主催の合同祝が1938年から始まり長い歴史を誇ります。祝の場では生年者をお祝する余興として楚辺の伝統芸能の数々が披露され、芸達者な楚辺人、歴史ある楚辺を実感できる場でもあります。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で記念撮影、式典のみの開催でしたが、今年は、感染対策実施した上で余興も開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



第21回戌年生年祝賀会 1998年1月10日



午年生年祝賀会 1954年1月
ハワイの楚辺人から寄贈された幕の前で撮影



巳年生年祝賀会 1947年1月

楚辺自慢



全国高校ラグビー大会に読谷高校ラグビー部が沖縄県代表として出場
楚辺出身の池原連（三男松下庫里 池原貞光の孫）が参加

令和3年度全国民生委員児童委員連合会表彰者

池原節子（傳雄新屋前宇座）10年表彰

松田尚美（武成具屋）10年表彰

第10回読谷村山芋スーブチャンピオン大会



楚辺代表

比	池	比	松	池	池
嘉	原	嘉	田	原	原
康	善	弘	国	傳	松
男	實	政	盛	盛	信



白芋の部4位
がんじゅう賞を受賞